

第1回FD・SD講演会

# ZoomとG Suite

対面授業を超える授業体験の提供

2020/07/20

大阪学院大学経済学部

岡野光洋



# 報告概要

- 授業で気をつけていること（2分）
- 主な使用ツールの紹介（3分）
- Zoomのホワイトボード（3分）
- 遠隔授業に思うこと（2分）

# 授業で気をつけている点

留意点	取り組み
双方向性	チャットによる質疑応答
リアルタイム性	板書や作図、計算をその場で
欠席者へのフォロー	YouTubeにアーカイブを限定配信
時間外のサポート	メール、Lineオープンチャット
フィードバック	Google Formでアンケート・質問受付

# 主な使用ツール

- Googleドキュメント
  - リアルタイムの板書
  - 音声入力
  - 同時編集機能（ゼミなど）
- Zoomのホワイトボード機能
- ペンタブレット
- （Google スプレッドシート）
- （Google スライド）
- （その他Web資料）



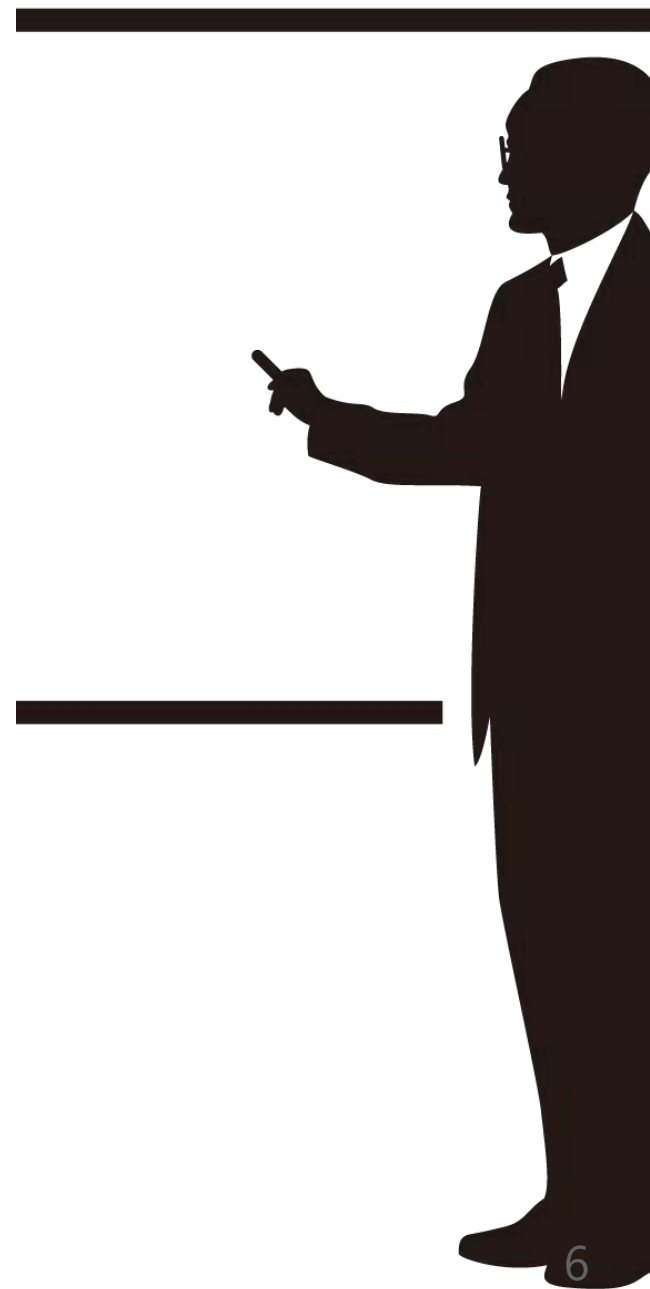
## 音声入力

音声入力に必要なのはマイク、Google Chromeなどのブラウザと **Googleドキュメント**のみです。最近の音声入力の精度は飛躍的に向上しています。かなりのスピードで話しても追隨してくれます。句読点がつかなかったり、誤字脱字はもちろんありますが、実用に耐えるレベルです。音声入力を使って、例えば授業内容のまとめをその場で文字起こしたり、質疑応答の際に使います。



# ホワイトボード機能

(実演します)



# 遠隔授業に思うこと

# 飽きさせない！

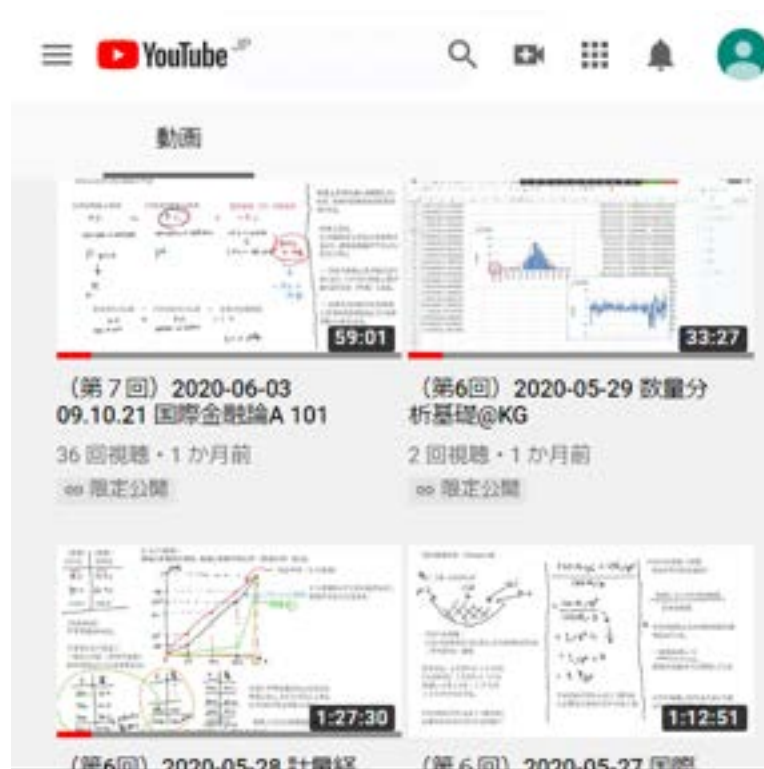
- 情報は小出しに。
- スピーディーな展開で色々と。
- 質疑応答はこまめに。





# YouTube

- 出席をとらない、課題は後からでもOK
- 「授業はYouTubeで十分」  
→大学教員はYouTuberよりも質の高い授業（これは当然）を、学生の興味関心を惹くような形（これが難しい）で提供することが求められる。
- リアルタイム性とフィードバック、反転授業。



# ツールはあくまでもツール

使う人間の力量しだい。

# まとめ

- 授業で気をつけている点
  - 双方向性、リアルタイム性、フィードバック
- 主な使用ツールの紹介
  - Google Document 他
- Zoomホワイトボード機能の紹介
- 遠隔授業に思うこと
  - 飽きさせない、YouTube、ツールはツール